

ともあい

2022年度 第2号

泉北ブロック公開研修会を実施

今年度は2022年7月28日(木)午後より、泉北ブロック公開研修会・合同教育相談会を実施しました。

公開研修会には現在、広島県廿日市市教育委員会特別支援教育アンバサダーを務めている山田充先生をお招きし、「アセスメントを通じた実態把握に基づいた、子ども達への指導・支援を考える～事例やグループワークを通して～」についてご講演いただきました。

本校教員のみならず、地域の学校の先生方にもたくさんご参加いただき、グループワークなど意見交換の場が設定され、有意義な時間となりました。

合同教育相談会では、泉北ブロックのLS(リーディングスタッフ)と本校教員がチームとなり、地域の小・中学校の先生方より寄せられた児童・生徒の学校生活等に関する相談を受けました。

教育相談は、本校HPにも掲載している「教育相談票・派遣依頼票」を活用し、教育委員会を通していつでもご依頼いただけます。泉北ブロック地域の支援活動をぜひご活用ください。

泉北ブロック地域支援活動

このようなお悩みの先生方へ
お気軽にご相談ください！

クラスの子どもの
指導で悩んでいる。

支援学校のことを
知りたいなあ。

障がいのある子どもに
あった教材を
教えてほしい。

障がいに応じた
対応はどうしたら
いいんだろう。



福祉制度に
ついて知りたい。

泉北ブロック(和泉支援学校・堺支援学校・泉北高等支援学校)が、
ご相談に応じます！

地域の子どもたちのために、取り組みのある子どもたちの指導など、さまざまなお悩みについて
少しでもお役に立つことができればと考えています。お気軽にご利用ください。
一緒に支援教育を考えていきましょう。

電話相談

泉北ブロック地域の各リーディングスタッフへお電話ください。
各学校の連絡先は下記の通りです。

和泉支援学校 (知的障がい)	TEL 0725-45-9555
堺支援学校 (肢体不自由・知的障がい)	TEL 072-241-0288
泉北高等支援学校 (知的障がい)	TEL 072-298-2111

※相談内容に応じて、各支援学校(視覚・聴覚・肢体など)と連携して対応します。

来校相談
(依頼校→支援学校)

訪問相談
(支援学校→依頼校)

研修講師

市町教育委員会へ依頼してください。

※ 訪問相談は、裏面を参考してください。

今年度の交流および共同学習

◎ 小学部

居住地校交流

今年度は、希望されるご家庭に、直接的な交流か間接的な交流かを選択してもらい実施しました。それぞれの居住地校では・・・

直接的な交流

実際に居住地校に行き、交流しました。

- ★制作(紙飛行機づくり)
- ★ゲーム(魚釣り、リレー)
- ★体操(ヨガ、できるかな体操)
- ★季節のあそび(豆まき)

間接的な交流

居住地校には行かず、両校で交流活動に取り組みました。

- ★学校紹介動画の交換
- ★手紙交換

などをおこないました。

・移動動物園での交流

泉大津市立小学校の支援学級の児童と本校2年生と一緒に移動動物園に参加しました。たくさんの友だちと一緒に動物たちとのふれあいを楽しみました。

・和泉市立池上小学校との交流

同じ地域にある池上小学校との交流をおこないました。昨年度、一昨年度は感染症拡大により、間接的な交流として作品交流のみでしたが、今年度は実際に顔を合わせての直接的な交流も実施できました。一緒に遊具やゲームであそんだり、ダンスや演奏を発表しあったりと楽しい時間を過ごすことができました。また、作品交流も実施でき、互いのことを知る良い交流となりました。

・あすなろ交流会

本校の小学部5、6年生の児童と3市1町の小学校の児童が参加するあすなろ交流会を3年ぶりに本校で実施することができました。

ダンスや各グループで『風船バレー』や『巨大オセロ』のゲームに取り組みました。ゲームでは、互いの名前を呼び合ったり、協力し合ったりする姿が多く見られ、終始和気あいあいとした雰囲気の交流となりました。

◎ 中学部

・居住地校交流

中学部では、今年度、11校の中学校で16人の生徒が交流しました。居住地校で体育や教科の授業を一緒に受けたり、ZOOM を使ったりリモート交流会でゲームや作品作りに取り組んだり、今年度も様々な居住地校交流を計画し、実施することができました。

・和泉中学校交流

今年度は、3年ぶりに授業交流を実施することができました。総合Ⅱの「ダンス」「リトミック」「アレンジ野球」「アクティブ」グループに和泉中生が入り、ダンスをしたり体を動かしたりと、短い時間でしたが一緒に楽しく活動することができました。また、3学期には恒例の作品展交流をおこないました。作品展交流のアンケートを通して、両校がお互いを知る良い機会となり、つながりを感じるすることができました。

・富秋中交流

富秋中学校との交流及び共同学習をはじめて8年目になりました。同年齢の友だちと共に学ぶ機会を通して、将来様々な人たちと関わり、共に生きる力をつけることが目的です。

1年生は、12月に学級委員が代表として、富秋中学校へ学校見学へ行きました。富秋中学1年生の代議員の生徒たちが案内してくれ、まるで映画館のように広い講堂、たくさんの本や雑誌が置いてある図書室、バリアフリーになっている廊下のスロープなどを、興味津々で見学しました。3月16日(木)には1年生全員で行きました。

2年生は、2月7日(火)に和泉支援学校にてレクリエーション交流をおこないました。会うことが初めてで、両校の生徒はドキドキ・ワクワクといった様子でした。初めに自己紹介をおこないました。レクリエーション交流

では、紙コップタワーゲームで盛り上がりました。

交流後は「楽しかった!」「また会えるのが楽しみ」などの前向きな発言が聞かれ、笑顔で終わる交流となりました。



3年生は、富秋中学校で共同学習をおこないました。今回は体育館でクラスごとに分かれて「ボッチャ」に取り組みました。交流前は、「緊張する」と不安そうな生徒もいましたが、昨年度のレクリエーション交流で仲を深めたペアの友だちとの交流だったので、再会後は「〇〇さん、覚えている!」など安心した様子が見られました。また、本校の生徒たちにとって馴染みのあるボッチャだったので、自信や見通しをもって参加することができました。



◎ 高等部

・伯太高校との交流

高等部では、自力通学生を対象に課外クラブ活動をおこなっています。今年度は、クラブ活動の一環として近隣校である伯太高校とクラブ交流を実施しました。

音楽部は伯太高校軽音楽部のみなさんと交流し、交流日までに各校で練習した課題曲の合同パフォーマンスなどをおこないました。

陸上部は伯太高校陸上部のみなさんと一緒に伯太高校のグラウンドでの練習に参加しました。

さらに、伯太高校がおこなっている地域清掃活動に本校生徒会役員が参加し、伯太高校周辺のごみ拾いをしながら生徒同士でコミュニケーションをと

るなどの、新しいカタチの交流も実施することができました。



伯太高校での地域清掃活動の様子



「IZUTOMI フェス」の様子

・登美丘高校との交流

高等部は、堺市にある登美丘高校吹奏楽部とも継続して交流を実施しています。近年新型コロナウイルス感染症拡大の影響から、直接的な交流が実施できていませんでしたが、今年度は3年ぶりに直接的な交流が実現し、「IZUTOMI フェス」と銘打って1日通じて交流することができました。

各学年のHR活動に登美丘校生が参加し、1年生はキックベース大会、2年生はスティックポイント大会、3年生はボッチャ大会に取り組みました。ルールを守りながらみんな協力することで、楽しい時間になりました。午後には例年通り「ウィンターコンサート」として登美丘高校吹奏楽部のみなさんによるすてきな演奏に耳を傾け、さらに和泉支援高等部の有志によるダンス・書道パフォーマンスも披露し、大盛り上がりの交流となりました。